

第16回
(オンライン開催)

内部監査の品質改善プログラム：基礎編 ～ 品質評価の基本とメリット～

多くの企業において、内部監査業務の水準を高めるために、品質評価への取組みが進んでいます。本研修会は、内部監査の品質評価（内部評価と外部評価）の基本的事項を解説します。品質評価実施に必要な基礎となる知識と品質評価のメリットについての理解を深めていただきます。内部監査の品質改善プログラムとして、品質評価の導入を検討していただき、内部監査の品質向上に役立てていただくことを目的としています。

配信期間

2021年10月15日（金）10：00から
10月21日（木）16：00まで
7日間

講義時間

6時間

申込締切日

2021年10月11日（月）17：00

この日時以降のキャンセルは承れません。恐縮ながら参加費を全額お支払いいただきます

開催形式

オンデマンド配信（事前に収録した講義を配信）

本研修会は事前に収録した講義をオンデマンドで配信いたします。
上記配信期間内ではいつでもご視聴いただけますので都合のよい日時にご受講ください。
詳しくは本案内最終ページの「オンデマンド配信ご受講に際して」をご参照ください。

視聴方法

視聴コードによる視聴者限定配信

視聴に必要なURLおよび「視聴コード」を、ご登録いただいたメールアドレス宛にお送りします。「視聴コード」の共有はできません。

視聴制限

配信期間内にご視聴ください

配信期間が終了しますと未視聴であっても本研修会を終了します。
必ず配信期間内にすべてのご視聴を終えてください。

留意事項

視聴コードが利用できなくなる場合があります

視聴コードのご利用に不正の兆候を感知した場合、不正視聴を防ぐための機能が働き、動画再生ができなくなる場合がございます。
予めご承知おきください（**ご視聴はお申込みされたご本人のみ**）。

研修費

正会員／個人会員 ￥25,300-(1名 消費税込)
非会員 ￥31,350-(1名 消費税込)

主催 一般社団法人日本内部監査協会

<https://www.iiajapan.com/>

研修内容

1. はじめに

- * 内部監査の品質評価とは
- * 日本の内部監査人の特徴

2. 内部監査の専門職的实施の国際フレームワークと国際基準

- * 「基準」とは
- * 「専門職的实施の国際フレームワーク（IPPF）」の概要

3. 国際基準と実務シーン

4. 内部監査の品質改善プログラムの概要

- * 内部監査の品質を高めるには
- * 品質評価とは
- * 品質評価の種類
- * 誰が、いつ、何に基づいて、どのように評価する？

5. 内部評価と外部評価のプロセス

- (1) 内部評価・継続的モニタリング
- (2) 内部評価・定期的自己評価と外部評価
- (3) 外部評価者の選定
- (4) 外部評価のプロセス

6. 品質評価を受けるために

前半

西島 新 氏

C I A（公認内部監査人）、C C S A（内部統制評価指導士）
C I S A（公認情報システム監査人）、C F E（公認不正検査士）

講師

後半

辻 健一 氏

元 三井造船株式会社
監査部 主管

C I A（公認内部監査人）、内部監査士

※テキストはPDFファイルを配信いたします。印刷したものでのお渡しはいたしません。

※研修内容・講師が、やむを得ず変更になる場合は、あしからずご容赦ください。

※適宜休憩をはさみながら講義を行います。

※講義の進行の都合上、上記タイムスケジュールが変更になる場合や、講義時間が延長される場合があります。

※講演の録画・録音はご遠慮ください。

【CPE単位】「7.2CPE単位」が付与されます。

⇒“CPE単位”とは、CIA、CCSA、CFSAおよびCRMA資格等の継続的専門能力開発制度における認定単位です。
CPEを報告される方は、受講証明の代わりとして参加証のコピーを取り、最低3年間、保管をお願いします。